

当PDF文書は上に示されている企業に関する詳細レポートのアップデート版として作成されたものです。
詳細レポート全体につきましては弊社ウェブサイトをご覧ください。

2019年2月8日、株式会社ビジョンは2018年12月期通期決算を発表した。

四半期業績推移 (百万円)	FY12/16				FY12/17				FY12/18				FY12/18	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	(進捗率)	通期会予
売上高	3,488	3,465	4,083	3,808	4,326	4,024	4,827	4,377	4,922	4,933	5,962	5,687		
前年比	22.9%	17.8%	19.0%	16.2%	24.1%	16.1%	18.2%	14.9%	13.8%	22.6%	23.5%	29.9%		
売上総利益	2,002	1,996	2,407	2,217	2,521	2,330	2,790	2,520	2,931	2,889	3,579	3,251		
前年比	24.8%	20.3%	28.7%	24.8%	25.9%	16.7%	15.9%	13.6%	16.2%	23.9%	28.3%	29.0%		
売上総利益率	57.4%	57.6%	59.0%	58.2%	58.3%	57.9%	57.8%	57.6%	59.5%	58.6%	60.0%	57.2%		
販管費	1,689	1,751	1,890	2,002	2,008	1,994	2,101	2,270	2,194	2,389	2,679	2,903		
前年比	20.5%	17.4%	20.7%	21.6%	18.9%	13.9%	11.1%	13.4%	9.3%	19.8%	27.5%	27.9%		
売上高販管費比率	48.4%	50.5%	46.3%	52.6%	46.4%	49.5%	43.5%	51.9%	44.6%	48.4%	44.9%	51.1%		
営業利益	313	245	517	215	513	337	689	249	736	500	900	348		
前年比	54.7%	45.1%	69.6%	66.7%	64.0%	37.4%	33.2%	16.1%	43.4%	48.4%	30.7%	39.6%		
営業利益率	9.0%	7.1%	12.7%	5.6%	11.9%	8.4%	14.3%	5.7%	15.0%	10.1%	15.1%	6.1%		
経常利益	325	206	514	253	505	346	690	254	746	500	901	354		
前年比	34.6%	10.7%	71.4%	213.7%	55.1%	67.9%	34.3%	0.6%	47.8%	44.6%	30.5%	39.0%		
経常利益率	9.3%	5.9%	12.6%	6.6%	11.7%	8.6%	14.3%	5.8%	15.1%	10.1%	15.1%	6.2%		
親会社株主に帰属する当期純利益	212	130	342	130	342	230	468	170	514	295	623	97		
前年比	4.9%	-0.4%	76.4%	118.8%	61.0%	77.3%	36.7%	30.5%	50.4%	28.6%	33.2%	-42.8%		
当期利益率	6.1%	3.7%	8.4%	3.4%	7.9%	5.7%	9.7%	3.9%	10.4%	6.0%	10.5%	1.7%		
累計値	1Q累計	2Q累計	3Q累計	4Q累計	1Q累計	2Q累計	3Q累計	4Q累計	1Q累計	2Q累計	3Q累計	4Q累計	(進捗率)	通期会予
売上高	3,488	6,953	11,036	14,844	4,326	8,351	13,178	17,555	4,922	9,856	15,817	21,504	104.4%	20,599
前年比	22.9%	20.3%	19.9%	18.9%	24.1%	20.1%	19.4%	18.3%	13.8%	18.0%	20.0%	22.5%		17.3%
売上総利益	2,002	3,998	6,405	8,622	2,521	4,852	7,641	10,161	2,931	5,819	9,399	12,650		
前年比	24.8%	22.5%	24.8%	24.8%	25.9%	21.4%	19.3%	17.8%	16.2%	19.9%	23.0%	24.5%		
売上総利益率	57.4%	57.5%	58.0%	58.1%	58.3%	58.1%	58.0%	57.9%	59.5%	59.0%	59.4%	58.8%		
販管費	1,689	3,440	5,330	7,332	2,008	4,001	6,102	8,372	2,194	4,583	7,262	10,166		
前年比	20.5%	18.9%	19.6%	20.1%	18.9%	16.3%	14.5%	14.2%	9.3%	14.5%	19.0%	21.4%		
売上高販管費比率	48.4%	49.5%	48.3%	49.4%	46.4%	47.9%	46.3%	47.7%	44.6%	46.5%	45.9%	47.3%		
営業利益	313	558	1,075	1,290	513	850	1,539	1,789	736	1,236	2,136	2,484	110.3%	2,252
前年比	54.7%	50.2%	59.1%	60.3%	64.0%	52.3%	43.1%	38.6%	43.4%	45.4%	38.8%	38.9%		25.9%
営業利益率	9.0%	8.0%	9.7%	8.7%	11.9%	10.2%	11.7%	10.2%	15.0%	12.5%	13.5%	11.6%		10.9%
経常利益	325	531	1,045	1,298	505	850	1,541	1,795	746	1,246	2,146	2,500	110.9%	2,254
前年比	34.6%	24.3%	43.8%	60.8%	55.1%	60.1%	47.4%	38.3%	47.8%	46.5%	39.3%	39.3%		25.6%
経常利益率	9.3%	7.6%	9.5%	8.7%	11.7%	10.2%	11.7%	10.2%	15.1%	12.6%	13.6%	11.6%		10.9%
親会社株主に帰属する当期純利益	212	342	684	814	342	571	1,039	1,209	514	809	1,433	1,529	100.6%	1,520
前年比	4.9%	2.8%	30.0%	39.0%	61.0%	67.2%	51.9%	48.5%	50.4%	41.6%	37.9%	26.5%		25.8%
当期利益率	6.1%	4.9%	6.2%	5.5%	7.9%	6.8%	7.9%	6.9%	10.4%	8.2%	9.1%	7.1%		7.4%

四半期業績推移 (百万円)	FY12/16				FY12/17				FY12/18				FY12/18	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	(進捗率)	上期会予
売上高	3,488	3,465	4,083	3,808	4,326	4,024	4,827	4,377	4,922	4,933	5,962	5,687	101.0%	9,761
グローバルWiFi事業	1,781	1,697	2,330	2,074	2,506	2,227	3,023	2,637	3,090	2,898	3,929	3,589	-	-
情報通信 サービス事業	1,704	1,764	1,750	1,731	1,810	1,782	1,787	1,725	1,818	2,009	1,976	1,970	-	-
その他	2	4	4	3	10	15	17	15	15	26	57	127	-	-
営業利益	313	245	517	215	513	337	689	249	736	500	900	348	125.0%	989
グローバルWiFi事業	253	147	495	246	466	271	631	224	701	448	769	495	-	-
情報通信 サービス事業	264	296	244	220	282	317	288	286	296	338	372	213	-	-
その他および調整額	-204	-198	-222	-251	-235	-251	-230	-261	-262	-286	-241	-360	-	-
営業利益率	9.0%	7.1%	12.7%	5.6%	11.9%	8.4%	14.3%	5.7%	15.0%	10.1%	15.1%	6.1%	-	10.1%
グローバルWiFi事業	14.2%	8.7%	21.2%	11.8%	18.6%	12.2%	20.9%	8.5%	22.7%	15.5%	19.6%	13.8%	-	-
情報通信 サービス事業	15.5%	16.8%	14.0%	12.7%	15.6%	17.8%	16.1%	16.6%	16.3%	16.8%	18.8%	10.8%	-	-
累計値	1Q累計	2Q累計	3Q累計	4Q累計	1Q累計	2Q累計	3Q累計	4Q累計	1Q累計	2Q累計	3Q累計	4Q累計	(進捗率)	通期会予
売上高	3,488	6,953	11,036	14,844	4,326	8,351	13,178	17,555	4,922	9,856	15,817	21,504	104.4%	20,599
グローバルWiFi事業	1,781	3,479	5,808	7,882	2,506	4,733	7,755	10,392	3,090	5,988	9,917	13,506	104.3%	12,951
情報通信 サービス事業	1,704	3,468	5,217	6,948	1,810	3,592	5,379	7,104	1,818	3,827	5,803	7,774	103.6%	7,504
その他	2	6	10	13	10	26	43	58	15	41	97	224	157.8%	142
営業利益	313	558	1,075	1,290	513	850	1,539	1,789	736	1,236	2,136	2,484	110.3%	2,252
グローバルWiFi事業	253	400	895	1,141	466	738	1,369	1,593	701	1,149	1,919	2,414	124.0%	1,946
情報通信 サービス事業	264	561	805	1,025	282	599	887	1,173	296	634	1,006	1,219	92.4%	1,319
その他および調整額	-204	-402	-624	-875	-235	-486	-716	-977	-262	-547	-789	-1,149	-	-1,013
営業利益率	9.0%	8.0%	9.7%	8.7%	11.9%	10.2%	11.7%	10.2%	15.0%	12.5%	13.5%	11.6%	-	10.9%
グローバルWiFi事業	14.2%	11.5%	15.4%	14.5%	18.6%	15.6%	17.6%	15.3%	22.7%	19.2%	19.3%	17.9%	-	-
情報通信 サービス事業	15.5%	16.2%	15.4%	14.7%	15.6%	16.7%	16.5%	16.5%	16.3%	16.6%	17.3%	15.7%	-	-

出所：会社データよりSR社作成

*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

**2015年12月期の四半期実績については、四半期財務諸表を作成していないため、参考数値

***会社予想は直近の値

2018年12月期通期累計実績

- ▷ 2018年12月期連結業績：売上高21,504百万円（前期比22.5%増）、営業利益2,484百万円（同38.9%増）、経常利益2,500百万円（同39.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,529百万円（同26.5%増）。売上高、各利益ともに過去最高を更新
- ▷ 会社予想に対する達成率：売上高104.4%、営業利益110.3%、経常利益110.9%、親会社株主に帰属する当期純利益100.6%
- ▷ 前期比22.5%増収：グローバルWiFi事業が同30.0%増と、大きく貢献。法人を中心としたリピート利用を下支えに新規ユーザーの獲得により、レンタル件数が同35.2%増となったことが要因。情報通信サービス事業も同9.4%増収と好調
- ▷ 同38.9%営業増益：継続的な原価効率改善施策の実施を背景に、売上総利益率は前期比0.9%pt上昇の58.8%。AI（人工知能）・RPA（ロボットによる業務自動化）の活用などによる業務効率の改善施策の実施により、売上高販管費率は同0.4%pt低下の47.3%。営業利益率は同1.4%pt上昇の11.6%

セグメント別動向

セグメント別の業績動向は以下の通りである。

グローバルWiFi事業

2018年12月期の売上高は13,506百万円（前期比30.0%増）、セグメント利益は2,414百万円（同51.5%増）となった。新規およびリピート利用のレンタル件数を増加させる（同35.2%増）とともに、継続的な通信原価とオペレーションの改善施策などを行ったことが、大幅増収・増益につながった。

同セグメントの事業は、世界各国への渡航者に対し各地域で利用できるモバイルWiFiルーターのレンタルサービスを行っている。

日本政府観光局公表の推計では、2018年において、日本から海外への渡航者（アウトバウンド）は1,895万人（前年同期比6.0%増）、訪日外国人（インバウンド）は3,119万人（同8.7%増）となった。日本から海外への渡航者数は、好調な企業収益を背景とした海外出張の増加や「働き方改革」による余暇時間の拡大などに伴う個人旅行の増加により、2012年の海外旅行ブームの際に記録した1,869万人を超え、過去最多を更新した。訪日外国人においても、相次ぐ自然災害の影響で旅行控えが見られたものの、年末までに前年同期を上回るまでに回復し、過去最多を更新している。

通信原価の低減

- ▷ ボリュームディスカウントによる仕入条件の改善（通信料金の単価引下げ及び独自条件での契約等）
- ▷ クラウド上でSIMを管理する次世代型の通信技術を採用したクラウドWiFiの出荷比率が前年同月の約51%から2018年12月には約88%に上昇（Wi-Fiルーターと通信回線の効率的な稼働）
- ▷ 精度の高い受注予測による余剰在庫（回線含む）の削減

オペレーションの改善

- ▷ AI（人工知能）を活用したお問合せ対策によるコールセンター費用の抑制
- ▷ スマートピックアップ（自動受渡しロッカー）、スマートエントリー（セルフレジKIOSK端末）の活用、並びに設置場所増設（カウンターコストの低減）。カウンター窓口の稼働率向上によるオプションサービス等の付帯率の向上*

*新たに中部国際空港へスマートピックアップを設置した。設置空港は、羽田空港、成田空港、伊丹空港、関西国際空港、中部国際空港の5空港（18機）となった

▷ クラウドWiFiの活用（出荷オペレーションの省力化）

また、海外渡航中の課題を解決し、“あったらいいな”を叶える旅行関連サービスプラットフォームの拡充へ向けて以下の取り組みを進めた。

- ▷ 通信規格4G-LTE（82⇒87の国と地域へ拡大）および大容量プランなどの提供エリア拡充〔サービスの利便性向上〕
- ▷ 渡航時に言語をサポートする音声翻訳機「ili（イリー）」「POKETALK（ポケトーク）」や渡航中不足しやすい充電を補うモバイルバッテリーのレンタル〔サービスの利便性向上〕
- ▷ スーツケースのレンタルおよびレンタル機器や携帯品の紛失や盗難などのトラブルを保証する安心補償パックなどのオプションサービスの拡充〔サービスの利便性向上〕
- ▷ 利用毎の申込・受取返却手続きが不要で、社内に常備の上、世界100ヶ国以上の国と地域にてインターネットが利用可能な「グローバルWiFi for Biz」のサービスを大幅に改定した。具体的には、新たに国内通信を月間3GBまで無料提供、対応エリアの拡張（拡張前：世界53の国と地域⇒世界105の国と地域）、法人向け付加サービスの拡充（緊急位置情報確認サービス）など〔サービスの利便性向上〕。
- ▷ スマートピックアップ、スマートエントリー、およびスマートチェック（QRコードを活用し店頭で顧客を即時識別可能な受付カウンター）などを活用した店舗スマート化戦略、クラウドWiFi、データベースの連携による直前（カウンターの目でも対応可能）でのWEB申込体制の構築〔サービスの利便性向上〕
- ▷ ANA国際線の機内CMの配信、旅行およびモバイルに関連する各種イベントや展示会などへの出展（認知度向上）

情報通信サービス事業

同セグメントの売上高は7,774百万円（前年同期比9.4%増）、セグメント利益は1,219百万円（同3.9%増）となった。

同セグメントの事業は、主に新設企業および中小規模事業者向けに固定通信サービス・移動体通信サービス・ブロードバンドサービスの加入取次、OA機器の販売・リース、およびホームページの制作などを行っている。

主要ターゲット（新設法人・ベンチャー企業）の獲得、およびCRM策による継続取引積み上げが引き続き好調に推移した。また、クロスセリングによる電力サービス「ハルエネでんき」の加入取次の獲得も引き続き好調に推移した。

企業の成長ステージにあわせて、その規模やニーズを踏まえた“ちょうどいい”サービスや製品を適切なタイミングで適正な価格で提供することで、高い顧客満足度を獲得し、顧客と長期的に取引を継続することで、安定的な成長を実現している。これを支える仕組みは、『WEBマーケティング』×『営業』×『カスタマー・ロイヤリティ・チーム（CLT）』の3つを緊密に連携させた効率的な受注スキームにある。同社の強みである『WEBマーケティング』は、受注に結びつきやすい顕在需要を効率的に拾い上げ、サービス提供の要である『CLT』は、既存顧客とのコンタクトで見出した要望や課題を抽出している。この2つのチャンネルで獲得した有望顧客やニーズに対して、『営業』の確かな提案力で受注率を高め、生産性の高い事業活動を行っている。

その他

同セグメントの売上高は224百万円（前年同期比283.8%増）、セグメント損失は194百万円（前年同期はセグメント損失103百万円）となった。報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ProDrivers（プロドラ：ハイヤーシェアリングサービス）事業、メディア事業、カタログ販売事業、および新規事業の探索・育成を含んでいる。

当期において、以下のような取り組みを行った。

- ▷ 中国・韓国最大クラスWi-Fiルーターレンタル事業者グループとメディア事業の連携
- ▷ 空港送迎・ゴルフ場送迎・役員送迎などビジネス・日常共にあらゆる移動を快適にする送迎サービス「ProDrivers」の開始。国内（東京）および海外渡航時の空港送迎予約サービス取次ぎ（世界150ヶ国500都市以上対応）。

2019年12月期の会社計画

連結業績 (百万円)	FY12/18			FY12/19		
	上期	下期	通期	上期会予	下期会予	通期会予
売上高	9,856	11,648	21,504	11,614	12,856	24,470
前年比	18.0%	26.6%	22.5%	17.8%	10.4%	13.8%
売上原価	4,036	4,817	8,854			9,830
売上総利益	5,819	6,831	12,650			14,640
営業利益	1,236	1,248	2,484	1,437	1,575	3,012
前年比	45.4%	33.0%	38.9%	16.2%	26.2%	21.2%
営業利益率	12.5%	10.7%	11.6%	12.4%	12.3%	12.3%
経常利益	1,246	1,254	2,500	1,439	1,574	3,013
前年比	46.5%	32.8%	39.3%	15.5%	25.5%	20.5%
経常利益率	12.6%	10.8%	11.6%	12.4%	12.2%	12.3%
当期純利益	809	720	1,529	962	1,041	2,003
前年比	41.6%	13.0%	26.5%	18.9%	44.6%	31.0%

出所：会社データよりSR社作成

*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意

**2015年12月期の四半期実績については、四半期財務諸表を作成していないため、参考数値

2019年12月期会社計画は、売上高24,470百万円（前年比13.8%増）、営業利益3,012百万円（同21.2%増）、経常利益3,013百万円（同20.5%増）、当期純利益2,003百万円（同31.0%増）。売上、利益ともに過去最高を更新する計画。

グローバルWiFi事業

売上高15,579百万円（前期比15.3%増）、セグメント利益2,662百万円（前期比10.3%増）を同社は見込んでいる。

今後も好調に増加が見込まれる国内外の渡航者に対し、引き続きサービスの認知度及び利便性の向上、および認知度向上に努める。同時に、法人を中心とした安定したリピート利用（安定的な収益の確保）を下支えに、新規ユーザーの獲得によるレンタル件数の増加を図っていく。更に、継続して原価改善とオペレーションコスト低減による収益性向上に取り組む。

情報通信サービス事業

売上高8,036百万円（前期比3.4%増）、セグメント利益1,422百万円（前期比16.7%増）を同社は見込んでいる。

主要顧客層であるスタートアップ企業は年間約11万社設立されており、今後も増加が見込まれる。各販売チャネルの強化、顧客データベースを活用したCRM活動の強化、自社サービスの提供及び販売効率の向上に取り組み、顧客の成長ステージにあったサービスや製品を適切なタイミングで適正な価格で提供することで収益拡大を図る。

その他事業

売上高855百万円（前期比281.6%増）、セグメント利益62百万円（前期は194百万円の営業損失）を同社は見込んでいる。

このリサーチメモは、掲載企業の[最新版レポート](#)にも掲載されています。

株式会社シェアードリサーチは今までにない画期的な形で日本企業の基本データや分析レポートのプラットフォーム提供を目指しています。さらに、徹底した分析のもとに顧客企業のレポートを掲載し随時更新しています。

ディスクレーム

本レポートは、情報提供のみを目的としております。投資に関する意見や判断を提供するものでも、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。SR Inc.は、本レポートに記載されたデータの信憑性や解釈については、明示された場合と黙示の場合の両方につき、一切の保証を行わないものとします。SR Inc.は本レポートの使用により発生した損害について一切の責任を負いません。

本レポートの著作権、ならびに本レポートとその他Shared Researchレポートの派生品の作成および利用についての権利は、SR Inc.に帰属します。本レポートは、個人目的の使用においては複製および修正が許されていますが、配布・転送その他の利用は本レポートの著作権侵害に該当し、固く禁じられています。SR Inc.の役員および従業員は、SR Inc.の調査レポートで対象としている企業の発行する有価証券に関して何らかの取引を行っており、または将来行う可能性があります。そのため、SR Inc.の役員および従業員は、該当企業に対し、本レポートの客観性に影響を与える利害を有する可能性があることにご留意ください。

金融商品取引法に基づく表示

本レポートの対象となる企業への投資または同企業が発行する有価証券への投資についての判断につながる意見が本レポートに含まれている場合、その意見は、同企業からSR Inc.への対価の支払と引き換えに盛り込まれたものであるか、同企業とSR Inc.の間に存在する当該対価の受け取りについての約束に基づいたものです。

連絡先

株式会社シェアードリサーチ / Shared Research Inc.
東京都文京区千駄木3-31-12
HP: <https://sharedresearch.jp>
TEL : (03)5834-8787
Email: info@sharedresearch.jp